

采女祭うねめまつりってなに？



午後5時～：花扇奉納行列（JR奈良駅～采女神社）



午後7時頃～：管絃船の儀（猿沢池）

猿沢池の西北の隅に鳥居を背にした珍しい後ろ向き
の神社が采女神社です。
『大和物語』によりますと「奈良時代に帝に仕えていた采女（後宮で帝の給仕をする女官の職名）が、帝のご寵愛が衰えたのを嘆いて猿沢池の池畔の柳に衣を掛け、入水したので、その霊を慰めるために社を建てました。しかし、采女は我が身を投じた池を見るにしのびないと一夜のうちに社を後ろ向きにした。」と伝えられています。
午後5時からの花扇奉納行列では、秋の七草で美しく飾られた2m余りの花扇と

数十人の稚児、御所車に乗った十二単姿の花扇使や姉妹
都市福島郡山市から参加
いただいているミソウねめ、
NARACITY コンシェル
ジュなどが天平衣装をま
とって総勢約200名で市
内を練り歩きます。
午後6時から春日大社神
官による厳かな神事後、花
扇が奉納されます。
午後7時、南都楽所の奏す
る雅楽が流れるなか、花扇を
はじめ、花扇使・ミソウねめ・
NARACITY コンシェル
ジュに乗せた2隻の管絃船
（龍頭・鶴首が、猿沢池に浮
かぶ流し灯籠の間をぬって
池をめぐる、最後には花扇を
池中に投じる雅やかな行事
です。

天平衣装を着て采女祭に参加しよう！

天平衣装に着替えて、采女伝説に由来する名所をめぐるミニ観光や花扇奉納行列への参加などお祭りをたっぷり堪能できます。

日時 9月13日(金) 14:00～19:00頃

参加費 3,000円(ガイド料、衣装、着付け代込)

ご予約 NARAタイム <https://narashikanko.or.jp/naritime/ja/plan>
※必ず、上記WEBサイトにて詳細内容を確認のうえ、お申込みください。

お問合せ 奈良市観光協会 ☎0742-30-0230 (平日9:00～17:00)

管絃船乗船体験

ふだんは乗ることが出来ない管絃船に、特別に乗船いただくことができます。



実施日 令和元年 9月7日(土)・8日(日)・12日(木)

時間 10:00～16:00
(2周 約20分)
※12時～13時は運休となります。
※乗船者多数の場合は、臨時便の運行あり
※12日は15時まで

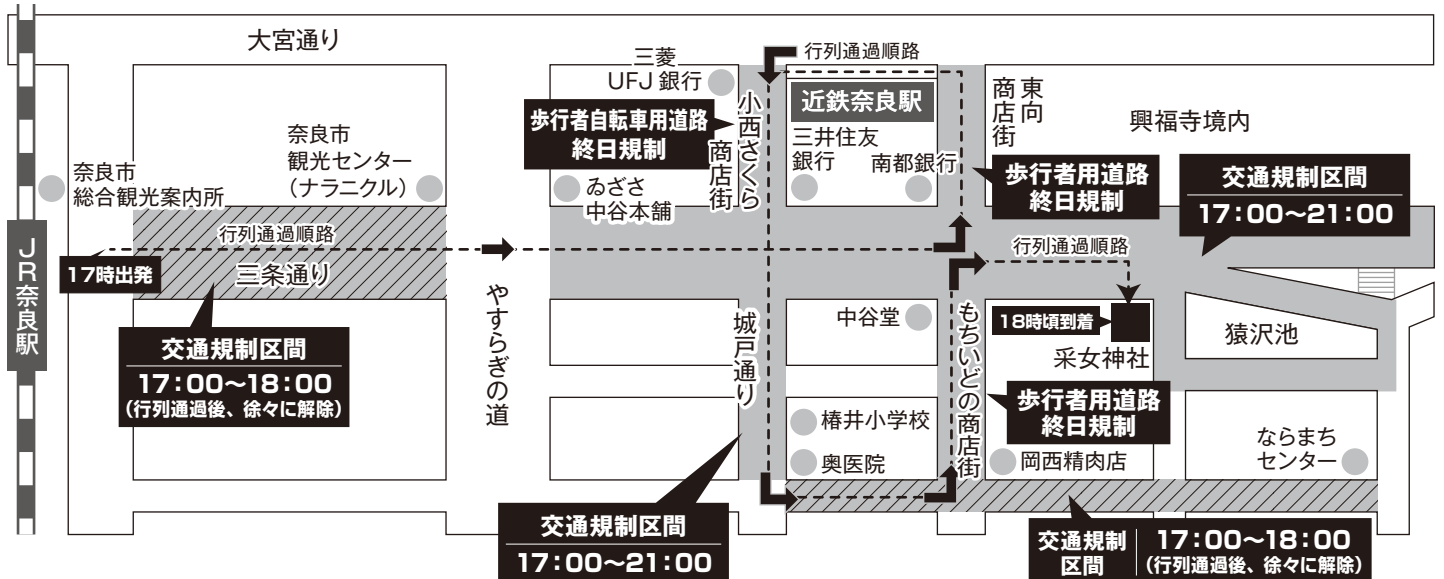
協力金 (記念絵馬付) 大人1,000円
子供 500円(5歳～小学生)
※修学旅行生(中学生)は500円

乗船定員 14名
雨天時 中止

采女祭の
絵馬付き



◎采女祭花扇奉納行列順路および当日の交通規制区間について



お問い合わせ

采女祭保存会

(奈良市観光協会内) TEL 0742-30-0230 平日9:00～17:00
[URL] <http://narashikanko.or.jp>